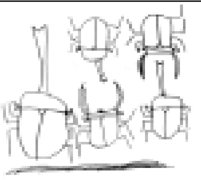
北条地区
コミュニティ
振興協議会
TEL25-3355


いがらし　こうた

ご存知ですか スクールガード スクールガードリーダー

7月12日、中鯖石コミュニティセンターで教育委員会主催「スクールガード養成講習会」が開催されました。学校安全の現状、地域で見守る体制作りなどの講義が行われ、その後「スクールガード・リーダー」が紹介されました。

スクールガードリーダーとは

Q　スクールガード・リーダーは、どんなことをしてくれるのですか？

A　子どもたちの安全安心を確保するため、学校の施設や対応、ボランティアの活動等について専門的な目でアドバイスをしてくれます。

Q　どうやってお願いすればいいのですか？

A　学校施設等や通学路の点検等の日程については、都合のいい日をスクールガード・リーダーと連絡を取り合って日程調整を行ってください。

Q　お願いするときに費用はかかるのですか？

A　活動をしていただくのに必要な費用はかかりません。県の委託事業ですので、かかる費用については県が負担します。

Q　交番や駐在さんとどのように違うのですか？

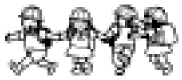
A　警察や駐在さんも同じように児童生徒の安全確保に取り組んでいただいています。しかし、日常の勤務もあり、いつも要望に応えることが困難なときもあります。そこで警察OBのスクールガード・リーダーの方から、専門的な目で、気軽に皆さんの相談に乗っていただくことが可能な存在として活動していただけます。

Q　いつまで活動して頂けるのですか？

A　県の単年度の委託事業なので、平成十九年三月八日までの予定です。

以上、柏崎市教育委員会学校教育課指導班より

柏崎市には三名のスクールガード・リーダーがいらっしゃいます。北条地区三校の担当は向陽町にお住まいの今井洋一さんです。今井さんは北条地区を含めた市内十四校をご担当されています。今井さん指導のもと、北条地区が児童生徒にとって、より一層、安全で安心できる地域となることを期待しています。



まだまだ頑張る八十歳 無事故・無違反五十年

旧広田　服部　淳一

この度　八十歳を目前にして、自動車運転無事故五十年の賞状をいただいた。何時の間にか五十年が過ぎたのかと感無量で、改めて免許証を見る。昭和三十年十二月十七日普通二種免許取得と記載されている。当時柏崎には運転練習場はあったが、免許を取得するためには長岡まで行かなければならず、たびたび練習場に連れて行ってもらい、コースを何回も運転し試験に臨んだ。そして合格の通知を受けたときの嬉しさと大変な重荷を背負ったことが思い出される。運転は慎重の上にも慎重に、気配り、目配り、心配りが大事ということをこれからも十分意識して、無事故を持続していきたいと念願している。

さて、年を重ねると視力、聴力、筋肉の衰えは避けられない。同時に感覚や行動も鈍くなってくる。そこで適度の継続運動が大事といわれる。私はワンバウンドバレーボールの仲間に入ってから十二年、コミセンで週二回の練習が楽しみで、他との交流試合はチームの連携プレーが必要なだけに責任と緊張を伴う。だが、昔の力が出ないのは当然のことながら残念。無理せず、怪我の無いように続けたいと思っている。

また、グラウンドゴルフも高齢者にとって無理なく安全なスポーツで、月2回の練習は、和気あいあいとプレーしている。個人プレーで競技中に他の人との競り合いはなく、練習により判断力、集中力が身につき技術の向上につながる。全コースを回るだけでもかなりの歩数となり、足の力もつく。一発でホールインしたときの歓声、そしてホールインワン賞。誰にでもできるスポーツで、今、ワンバウンドバレーと共に、自分自身の健康の源となっている。

※関連記事…裏面に交通安全協会の記事があります。